

演題

ホネ考古学 古代の都の動物利用

講演者：山崎 健氏

独立行政法人国立文化財機構
奈良文化財研究所



講演要旨

遺跡を発掘すると、動物の歯や骨が出土することがあります。当時の人々が食べたものや、生活に利用したものです。見つかった動物骨の出土状況を記録し、小さな骨を見落とさないように土壌をフルイにかけ、様々な動物の骨格標本と比較して「何の動物のどの部分なのか」を特定し、骨に残された痕跡を観察する。こうした出土資料の調査研究を通して、人と動物がどのように関わりながら生きてきたのか、その歴史の解明を進めています。

講演では、食料、祭祀、素材、役畜など、古代の都で見つかった動物骨の分析によって明らかとなった多様な動物利用について紹介したいと思います。

日時：10月24日(土)
13:30～15:30
(受付開始 13:00)

申込方法：往復はがき あるいは Web ※事前申込制

定員： 30名 参加費： 無料

場所： 東京都立埋蔵文化財調査センター 会議室

交通： 京王・小田急・多摩モノレール

「多摩センター」駅より徒歩5～7分

<往復はがき>

受付期間：10/12(月) 必着

往信面に、「第2回文化財講演会」・住所・電話番号・氏名(ふりがな)・年齢を、返信面に住所・氏名を明記の上、以下の宛先までご郵送ください。

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

東京都埋蔵文化財センター 「第2回文化財講演会」宛

※一回のお申込みで申込者ご本人お一人の申込のみ有効

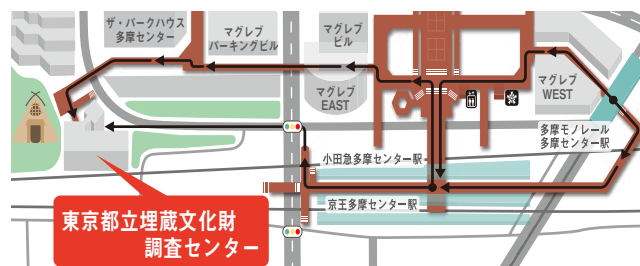
<Web>

受付期間：10/12(月) 必着

当センターホームページの「イベント・教室」から「第2回文化財講演会」を開き、申込フォームからお申込みください。



こちらのQRコードからホームページにアクセスできます。



お問い合わせ

(公財)東京都スポーツ文化事業団 東京都埋蔵文化財センター
〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2
電話 042-373-5296 広報学芸担当(平日のみ 9:00～17:30)
<https://www.tef.or.jp/maibun/> @tokyo_maibun

※例年は申込み不要先着順としておりますが、今年は三密を避けるため、人数を限定しての事前申込制とさせていただきます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来館者の皆様に、マスクの着用、入場時の検温・手指の消毒をお願いしております。

また、発熱や風邪の症状など体調がすぐれない方は来館をお控えください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては延期また中止となる場合がございます。お申込み前に当センターホームページをご確認ください。

※お預かりした個人情報には本事業実施のご案内のみに利用します。利用目的にご同意のうえ、お申込みください。